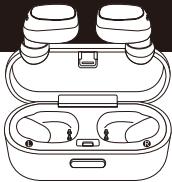


TBS31K Bluetooth フルワイヤレスイヤホン 取扱説明書



安全上のご注意

本取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。また、ご使用になる接続機器の取扱説明書の「Bluetooth」に関する項目もあわせてお読みください。取扱説明書は大切に保管し、いつでも参照できるようにしてください。ここに記した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
被害事例：異常発熱・火災・感電・事故・誤飲・破裂・ケガ・熱傷など。

- 運転中に充電操作をしない。
- 分解・改造をしない。
- 金具や金属など差込まない。コネクタ端子を金属などでショートさせない。
- 病院や交差機関の一部で、電源 OFF を義務付けられている場所では本製品を使用しない。
- 航空機搭乗前に本製品の電源を切り、機内では使用しない。
- 水につけたり濡らさない。水濡れ品は使用しない。濡れた手で使用しない。
- 指定の電圧以外の電源で使用しない。
- 使用前に各接続部を確認し、ホコリなどの付着やコネクタ部の変形・破損したものは使用しない。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具などのそばや、湿度の高い場所で使用・保管しない。
- 乳幼児・小児の手の届く場所で使用・保管しない。
- 使用しない場合、全ての接続箇所をはずし、安全な場所に保管する。
- 充電器やイヤホンなどの出力端子同士を接続しない。
- 使用時に接続部を確認してまっすぐ接続し、無理な力を加えて接続しない。
- 水中に投入しない。電子レンジ、オーブンなどで加熱しない。
- 電気がなまじめたら、安全のため本製品や接続されている各機器にさわらない。
- 重い物を載せたり、落下しやしい場所、磁気、ホコリの多い場所に置かない。
- 扱げたり、衝撃を与えない。

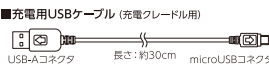
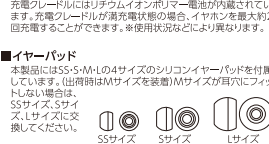
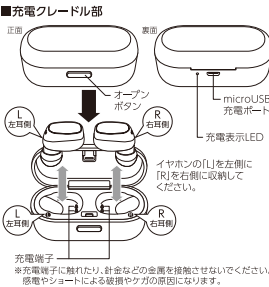
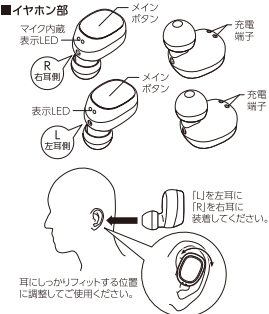
注意 人が軽傷および物的損害を負う可能性が想定される内容。
被害事例：出力出す・反応せず・断線・腐食・破損・故障・ケガなど。

- コネクタ端子電極部に水分を付着させたり、結露した状態で使用しない。
- 充電対象機器を充電中に、本製品や充電対象機器が極端に熱くならなかった異常を感じた場合は使用しない。
- 5℃から35℃の屋内環境で使用する。それ以外の環境では使用しない。
- 10℃から40℃の環境下で保管する。それ以外の環境では保管しない。
- コネクタをはずす際は、コネクタ本体を持っておこなう。ケーブルを持って強く引っ張らない。
- 内蔵電池が液漏れした場合は、素手でさわらない。失明の恐れがあるので、液を目に触れないようにする。万一、液が目に入った場合は水道水の水で十分に洗い、医師の治療を受ける。液が服についたら水道水などで十分に洗い流す。皮膚に異常が有る場合、医師に相談する。

使用上のご注意

- 本製品は通音性が高いため、運転中や周囲の音が聞こえない危険な場合があります。事故の原因となりますので、ご使用にならないでください。
- 本製品をご使用になる際は音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音で長時間聞くと聴くことと聴く悪い影響を与える原因となります。
- ご使用になるアプリケーションやスマートフォンによっては本製品の各機能に対応していない場合や、対応しても正常に動作が不安定な場合があります。※アプリケーションごとの動作確認はおこなってください。
- スマートフォンのOSバージョンアップなどにより、接続不具合が生じる場合がありますが、スマートフォンのOSに依存するため、本製品側での対応はできません。
- イヤホンを装着する際はサイズを確認して取り付けてください。万一、イヤホンをはずれて耳に当たった場合、無理に取り出さないで医師の治療を受けてください。
- 本製品を耳に装着し、通話や音楽再生中、スマートフォンをポケットやバッグの中に入れますと電波が遮蔽され、音が出なくなる場合があります。
- 本製品はポケットやバッグの中に入れて持ち運ぶ際は強い力が加わらないようにご注意ください。本製品の破損、故障の原因となります。
- 本製品には電池が内蔵されています。出荷時には充分に充電されていますので、必ずご使用前に充電してください。
- 充電クレードルの充電には、必ず付属の充電用USBケーブルをご使用ください。
- 充電した後の使用時間が極端に短くなった場合は内蔵電池の劣化です。
- 内蔵電池は交換できません。あらかじめご了承ください。
- 内蔵電池が完全に充電している、充電中の表示LEDが点滅するまで、よく振動がからかぬ場合があります。
- 内蔵電池の残量が少ない状態で使用すると、内蔵電池の寿命を縮める原因となり、待ち受け時間も短くなります。使用前に毎回充電するようしてください。
- 本製品は自然放電するため、保管の際は約1ヶ月に1回は必ず充電してください。またご使用の際は、充電してからご使用ください。
- 本製品は防水、防塵仕様ではありません。水や汗などで濡らさないでください。
- 本製品が壊れた場合、おいた布でふきとってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどでふかないでください。本製品を傷める原因となります。

製品構成と各部の名称



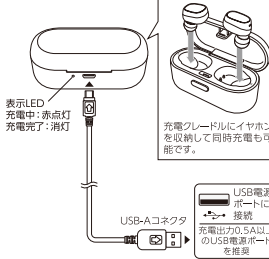
本製品を使用しない時には...

※長時間使用しない場合は、充電クレードルからイヤホンを取り出して充電をしない。イヤホンを充電クレードル内に収納し、充電LEDが点滅するまで充電確認が済む。充電クレードルの電池が消費されなくなります。※長時間使用しなかった時には、充電クレードルとイヤホンを必ず充電してからご使用ください。

ご使用前に必ず充電してください

充電クレードルの充電方法

- ①充電クレードル裏面のmicroUSB充電ポートに付属の充電用USBケーブルを差し込み、USB電源ポートに接続してください。
- ②充電クレードルの充電中には充電表示LEDが赤色に点灯します。充電が完了すると充電表示LEDが消灯します。※充電クレードルを満充電に要する時間は空の電池状態から約2時間です。



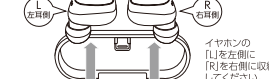
接続方向を間違わないでください
コネクタは精密パーツです。差込の際はコネクタ本体を持って接続の向きをご確認のうえ、慎重におこなってください。万一、誤った向きで接続され、それに起因する故障、トラブルが生じても、当社では責任を負いかねます。

イヤホンの充電方法

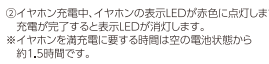
- ①イヤホン充電中、イヤホンの表示LEDが赤色に点灯します。充電が完了すると表示LEDが消灯します。※イヤホンを満充電に要する時間は空の電池状態から約1.5時間です。

イヤホン収納時に充電クレードルの電池残量が無くなった場合は...

イヤホン収納時に充電クレードルの電池残量が無くなると、イヤホンの電源がONになり音が出なくなる可能性があります。イヤホンの電源をOFFにしてから充電してください。



※スマートフォンのBluetooth設定方法に従い、ペアリングをおこないます。



※スマートフォンのBluetooth設定方法に従い、ペアリングをおこないます。

※スマートフォンのBluetooth設定方法に従い、ペアリングをおこないます。

※スマートフォンのBluetooth設定方法に従い、ペアリングをおこないます。

※スマートフォンのBluetooth設定方法に従い、ペアリングをおこないます。

スマートフォンとのペアリング・接続

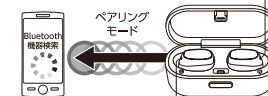
初めてご使用の際は、スマートフォンとイヤホンとをそれぞれ接続し、ペアリングする必要があります。

- ①スマートフォンと充電済みの充電クレードルに収納したイヤホンを1m以内で置き、途中で障害になる物がないことをご確認ください。スマートフォンはBluetooth設定をONにしてください。



Bluetooth(Class2) 最大通信距離
本製品の通信距離は、見逃し距離で最大約10mまで通信が可能です。※使用状況などにより通信距離が短くなる場合があります。

- ②充電クレードルのフタを開くとイヤホンの電源がONになりしばらくすると左右のイヤホン同士が接続し、「[R]側イヤホンの表示LEDが赤色点滅しペアリングモードになります。この時、「[L]側イヤホンの表示LEDは約5秒間隔で青点滅します。

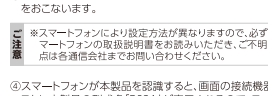


※一度ペアリングしたスマートフォンがBluetooth設定ONの状態に近くになると、イヤホンがそのスマートフォンの接続を優先するためペアリングモードにはなりません。新たなスマートフォンとペアリングをおこなう際は、Bluetooth設定をOFFにしてください。

- ③スマートフォンがBluetooth設定方法に従い、ペアリングをおこないます。

※スマートフォン画面の接続機器リストに「[B331-L]」が表示されますが、ご不明な点は各通信会社までお問い合わせください。

- ④スマートフォンが本製品を認識すると、画面の接続機器リストに本製品の型名「B331」が表示されるので、スマートフォンを選択してください。



※スマートフォン画面の接続機器リストに「[B331-L]」が表示される場合がありますが、「B331-L」は選択しないでください。

※スマートフォン画面の接続機器リストに「[B331-L]」が表示される場合がありますが、「B331-L」は選択しないでください。

※スマートフォン画面の接続機器リストに「[B331-L]」が表示される場合がありますが、「B331-L」は選択しないでください。

※スマートフォン画面の接続機器リストに「[B331-L]」が表示される場合がありますが、「B331-L」は選択しないでください。

※スマートフォン画面の接続機器リストに「[B331-L]」が表示される場合がありますが、「B331-L」は選択しないでください。

スマートフォンとのペアリング・接続

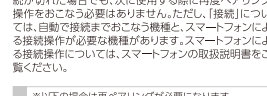
※本製品は複数のスマートフォン(最大8台)とペアリングが可能です。

- ①スマートフォンと充電済みの充電クレードルに収納したイヤホンを1m以内で置き、途中で障害になる物がないことをご確認ください。スマートフォンはBluetooth設定をONにしてください。



Bluetooth(Class2) 最大通信距離
本製品の通信距離は、見逃し距離で最大約10mまで通信が可能です。※使用状況などにより通信距離が短くなる場合があります。

- ②充電クレードルのフタを開くとイヤホンの電源がONになりしばらくすると左右のイヤホン同士が接続し、「[R]側イヤホンの表示LEDが赤色点滅しペアリングモードになります。この時、「[L]側イヤホンの表示LEDは約5秒間隔で青点滅します。

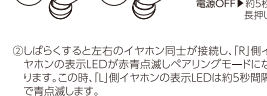


※一度ペアリングしたスマートフォンがBluetooth設定ONの状態に近くになると、イヤホンがそのスマートフォンの接続を優先するためペアリングモードにはなりません。新たなスマートフォンとペアリングをおこなう際は、Bluetooth設定をOFFにしてください。

- ③スマートフォンがBluetooth設定方法に従い、ペアリングをおこないます。

※スマートフォン画面の接続機器リストに「[B331-L]」が表示されますが、ご不明な点は各通信会社までお問い合わせください。

- ④スマートフォンが本製品を認識すると、画面の接続機器リストに本製品の型名「B331」が表示されるので、スマートフォンを選択してください。



※スマートフォン画面の接続機器リストに「[B331-L]」が表示される場合がありますが、「B331-L」は選択しないでください。

※スマートフォン画面の接続機器リストに「[B331-L]」が表示される場合がありますが、「B331-L」は選択しないでください。

※スマートフォン画面の接続機器リストに「[B331-L]」が表示される場合がありますが、「B331-L」は選択しないでください。

※スマートフォン画面の接続機器リストに「[B331-L]」が表示される場合がありますが、「B331-L」は選択しないでください。

※スマートフォン画面の接続機器リストに「[B331-L]」が表示される場合がありますが、「B331-L」は選択しないでください。

取扱説明書は裏面につづきます

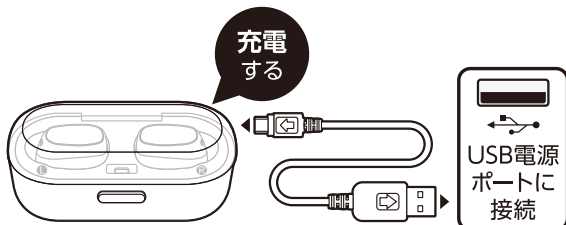
簡単

Bluetooth フルワイヤレスイヤホン

ペアリング接続ガイド

ご購入後初めて、Bluetoothフルワイヤレスイヤホンをご使用するにはスマートフォンとのペアリング接続操作が必要です

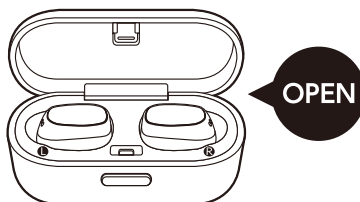
- 1** はじめに**充電クレードルとイヤホンを充電**してください。



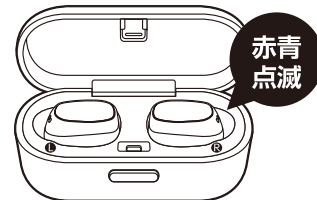
- 2** スマートフォンの**Bluetooth設定をON**にしてください。



- 3** 充電クレードルのフタを**開いて**ください。自動的に**イヤホンの電源がON**になります。



- 4** **R側イヤホンのLEDが赤青点滅**していることを確認してください。



- 5** スマートフォンを操作して**「BS31」を選択**してください。



- 6** スマートフォンと接続されるとイヤホンのLEDが**約5秒に1回青点滅**します。



耳に装着してご使用ください

※さらに詳しいご使用方法に関しては、別紙の取扱説明書をご確認ください。